

令和4年度 長期フォローアップ移行期医療検討委員会活動報告

令和4年度上半期活動

委員長：大賀正一

副委員長：松本公一

委員：家原知子、石田也寸志、大植孝治、大園秀一、上別府圭子、清谷知賀子、塩飽仁、竹之内直子、長裕子、日野もえ子、檜山英三、宮村能子、三善陽子、湯坐有希（五十音順）、前田美穂、黒澤彩子（オブザーバー）

活動報告

1 小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会の開催

- 第1回 7月3日（日）9時-16時 主幹：兵庫県立こども病院 受講者 42名
- 第2回 8月20日（土）9時-16時 主幹：静岡県立こども病院 受講者 41名
- 第3回 12月24日（土）9時-16時 主幹：東北大学病院
- 第4回 2023年2月18日（土）9時-16時 主幹：埼玉県立小児医療センター

2 小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する<アドバンス>研修会の開催

3 委員会の開催

■第1回 4月12日 18時（WEB会議）

昨年度の LCAS アドバンス研修会の振り返りと、本年度の LCAS 研修会でのテキストと e-Learning 改訂について協議し決定する。

■第2回 6月7日 18時（WEB会議）

第1回 LCAS 兵庫研修会の開催についてと、第3回 LCAS 東北研修会の日付の変更について協議し決定する。

移行期医療の移植に関して、黒澤先生をお招きし、「LTFU 医療者支援ツール全国版構築プロジェクト」についてご説明いただき、今後、日本造血・免疫細胞療法学会と協力し合うこと、長期フォローアップの次の視点の活動を広げていくことが協議された。

■第3回 8月2日 18時（WEB会議）

第1回 LCAS 兵庫研修会の振り返りと、第2回 LCAS 静岡研修会の開催について、また、厚生労働省より不妊治療に関する新しい助成制度が発表されたため、講義「小児がん・AYA 世代がん治療と妊孕性、妊孕性温存」を新しい情報を含めた内容に改定する必要があるについて協議し決定する。

■第4回 10月11日 18時（WEB会議）

第2回 LCAS 静岡研修会の振り返りと、第3回 LCAS 東北研修会の開催について。

■次回、第5回委員会は11月29日開催。

報告事項

- 1 小児内科 54 巻 9 号「特集 成人患者における小児期発症慢性疾患」の寄贈依頼があり、「各専門領域における小児期発症慢性疾患の成人移行支援の取り組みの現状 血液/腫瘍・小児がん」を提出。
- 2 昨年度、協議決定された、「長期フォローアップ移行期医療に関する e-Learning 視聴コンテンツ」の構築について、41 テーマの e-Learning 動画を作成し、学会ホームページに掲載。

今後の活動報告

- 1 来年度も引き続き LCAS 研修会を開催する。研修会では、AYA 世代のがんの長期フォローアップと小児から成人への移行期医療の重要性を、医師・看護師および関係職種の方々に認識していただき、長期フォローアップを担当する多職種協働チームの育成と支援を行う予定である。
- 2 学会ホームページのガイドラインに掲載の「小児期発症 血液・腫瘍性疾患のための成人医療移行期支援ガイド」について、各論を充実させていく予定である。